



NO.1029

2015・7・26

発行所

日本共産党
網走市委員会
網走市北八西三
四三三・四四五八
F 四三三・四四五七



アベ政治を許さない

安全保障関連法案の成立を目指す安倍政権に反対の意思を示そうと「アベ政治を許さない」とのメッセージが書かれた紙が7月18日午後1時に全国各地で一斉に掲げられた。

作家の澤地久枝さん、瀬戸内寂聴さん、落合恵子さん、鳥越俊太郎さんなど著名人124名が呼びかけたもの。全国の津々浦浦で1000ヶ所以上で行われました。

この網走市でも日本共産党や平和憲法を守る網走の会のみなさんが、市内各所でコピーを掲げて宣伝しました。また、市内各地域で、玄関フードや車にコピーを貼るなど条件に合わせて宣伝・抗議行動が行われました。



「アベ政治を許さない」を掲げる市民



強行採決許さない!

日本共産党網走市委員会は、18日(土)午前11時から市内スーパー前で「戦争法案反対」の宣伝行動を行いました。

15日に衆議院「安保法制特別委員会」での強行採決、16日の本会議での強行採決の直後というところで、参加者は怒りを込めての行動となりました。

松浦市議は、世論調査でも国民の過半数以上が法案に反対し、政府の説明が不十分だとの声が85%前後にも上り、安倍首相自身が「国民の理解が得られていない」と述べているにもかかわらず、強行採決することは、国民主権と民主主義に反すると厳しく批判しました。

参加者の中には、「アベ政治は許さない」のコピーを掲げて抗議する人もいました。

菊地ひろし まっしぐら。

7月21日に「7・11戦争法案」阻止網走市民デモ行進実行委員会

デモ行進の成功もつかの間、16日には衆議院で強行採決されて「今後どうするのか」との熱心な議論がされました。議論の結果、「この実行委員会は役目を終えたが、発展的に生かし政治情勢にかみ合った取り組みのできる『会』にしていくべきではないか」ということになりました。

新しく「ストップ!戦争法案網走の会」とし、幹事を早速に開き、新たな参加団体、個人にも呼びかけひと回り広い運動が出来るようにして行こうということになりました。

話し合いの中では、チラシを見てデモに参加した若い女性が、澤地久枝さんや鳥越俊太郎さんたちが呼びかけた、「安倍政治を許さない」のポスター掲示の日にも街頭に立つたことが報告されましたが、このような人達の声を合わせることが出来れば、必ず「戦争法案」を廃案にできると私は思いました。

松浦奮戦モ。

強く抗議する声が聞かれます。「こんなに国民が反対しているのに安倍首相は、なぜ強行採決するのか、そこがわからない」など、様々な声が聞かれます。

全国でも様々な形の反対運動が広がっています。20日には、「安全保障関連法案に反対する学者の会」が記者会見して、1500人を超える学者・研究者が参加し、呼びかけ人や賛同者が意見を述べ、衆議院での強行採決に抗議し、廃案に向けてさらに国会を包囲していきたいと決意を語りました。この会のアピールに学者・研究者1万2779人、市民2万4000人近い賛同が寄せられたとか。

ノーベル賞の益川京都大学名誉教授は「憲法9条は歴然として生き続けてきた。しかし、安倍首相は、それをなし崩しにしようとしている」と訴えました。

流水

「アベ政治を許さない」と書かれた俳人金子兜太の墨痕あざやかな文字が先週18日、日本中の街角に掲げられた。▼網走の街でもエコセン前や国道

沿いでたくさん市民が一枚の紙を掲げて立っていた。街のイベントをのぞくとさりげなく貼られてもいた。紙を張り付けて通り過ぎる何台もの車も見かけた。▼それらをなに事かと振り返る人。手を振って共感する人。近寄って握手する人。▼ネットやメールの時代。目には見えない情報網が日本中を駆けめぐり日本中で意思表示を始めた、という印象。▼道具は上手に使わなくちゃ!というわけで周りでも7/18はもちろん7/11のデモや毎週土曜日の戦争法案反対の街宣を知らせるメールが、それぞれ思いやメッセージを添えて飛び交った。▼与党に都合のよい小選挙区制度で、おまけに一票の格差で違憲判決さえ出ている選挙で、しかも比例では17%にも満たない支持率で多数の議席を獲得した「選んでませんけど」なアベ政権が憲法違反の戦争法案を強行採決。国民が納得できるわけがない。▼自民党議員が本音を口すべらせることを警戒してテレビ出演禁止、街頭演説はするな、と自民党執行部。「国民にはいていねいなウソ」を広げるおつもりで現政権。▼忘れてはいけない。秘密保護法も労働者派遣法も原発再稼働も沖縄の基地問題もすべて憲法違反。▼忘れることを待っている輩の顔を忘れるもんか。すぐに忘れるサ!と夕力をくくっている輩の名前を忘れるもんか。(た)